



# イモノフだより

第13号 令和6年1月1日

西尾市鋳物工業協同組合

西尾の鋳物



## ○鈴木理事長新年のあいさつ

新年、あけましておめでとうございます。組合員の皆様には組合活動へのご理解とご協力を改めて感謝申し上げます。

昨年もコロナ感染症の影響が残るだけでなく、長引くウクライナとロシアの戦争、さらにイスラエルのガザ侵攻など、世界情勢も平和には程遠く、その影響もあり生産資材やエネルギー費の高騰は収まらない状況が続いています。

また鋳造業のみならず製造業全般において人材・人員不足となっていて、実習生をはじめとして外国人労働者に依存する傾向が強く、日本人の鋳物従事者の減少は将来において大きな問題となると考えます。

そんな中、昨年より当組合では青年部（青風会）会員を中心に、小・中学生をはじめとした若い人たちに鋳物を知ってもらう活動として、鋳物の体験教室や夏休みの宿題お助け講座等で鋳物の歴史や鋳物のつくり方、市内や日常にある鋳物製品の紹介など、鋳物周知活動を展開しました。将来の鋳物業の継承者を増やそうという活動を展開することで、地場産業としての「西尾の鋳物」を守っていかねばと考える次第です。

今年の干支は「甲辰」で、「あまねく光に照らされ、急速な成長と変化が起きる年」になることを示しているようです。組合員の皆様には組合活動をうまく利用していただき、新しき年を大きく飛躍の1年にさせていただきますよう、ご祈念申し上げます。

## ○労務・安全衛生講習会を開催しました。

西尾労働基準監督署との協賛による労務・安全衛生講習会を11月16日午後2時より西尾勤労会館にて組合員及び事務局31社32人の参加にて下記内容で開催いたしました。

内容 「鋳物業における労働災害防止策について」

- ① 災害発生状況
- ② 安全管理のあり方
- ③ 有害物質による健康障害防止

以上を岡崎労働基準監督署西尾支署、労働基準監督官 藤下 宗様よりご講演いただきました。



○西尾市長に要望書を渡しました。

12月13日に役員5人事務局1人計6人で市役所に出向き中村健西尾市長に要望書を渡しました。同日、愛三時報社、三河新報社、中部経済新聞社の取材を受けました。



○青風会活動について

① にしおドキドキあそびフェスティバル 10月28日29日に参加しました。

愛知子供の国で利他工房とのコラボで鋳造体験と鋳物のPR活動を行いました。



② にしおわくわくカーニバル 11月4日5日に参加しました。

にししん110周年企画に利他工房とコラボで鋳造体験と鋳物のPR活動、鋳物商品の物販、コマ回し体験を行いました。2日間で鋳物体験138名、来店者345名でした。



③ 風会親睦ゴルフコンペ 12月2日に開催しました

吉良カントリークラブにて18名が参加し親睦ゴルフを開催しました。



○令和5年10月技能実習生4人を受入しました

ベトナム人4人を受入、令和5年10月23日より入国後講習を実施、10月21日より(株)ヤマキに就労しました。

○令和6年度、技能検定試験受験者数の確認を行っています

組合では、愛知県能力開発協会に受験申込書を依頼するため、受検予定者数の確認をしています。

技能検定試験(鋳造・鋳鉄鋳物鋳造作業)の1級、2級(実技、学科)の各組合員の受検予定者の募集案内を1月15日月曜日までの報告で既に発出してあります。

お問い合わせは、組合事務局までお願いします。